



# 平成28年度横手市優良工事表彰



平成 28 年 7 月

横 手 市

表紙：平成28年度横手市優良工事表彰写真

右上 横手北小学校

左中 市道条里跡般若寺線

下中 増田地区生活環境施設

# 横手市優良工事表彰式

日 時 平成28年7月22日（金）  
午前10時～午前11時30分

会 場 横手市ふれあいセンター かまくら館

## 次 第

1. 開 式
2. 審 査 報 告
3. 表 彰 工 事 紹 介
4. 表 彰 状 授 与
5. 市 長 あ い さ つ
6. 受 賞 者 あ い さ つ
7. 閉 式

# 目 次

1. 平成28年度横手市優良工事表彰一覧表・・・・・・・・	1
2. 表彰工事の紹介	
平成27年度 下桜沢地区舗装工事・・・・・・・・	2
平成26年度（緑） 市道条里跡般若寺線（八柏工区）道路改良工	3
平成26年度 清水町橋補修工事・・・・・・・・	4
平成27年度 市道朝日が丘中央線道路改良工事・・・・・・・・	5
平成27年度 増田地区生活環境施設新築工事・・・・・・・・	6
平成27年度 横手都市計画道路中央線築造工事・・・・・・・・	7
横手地区小学校統合事業 横手北小学校建設工事（建築本体工事等	8
横手地区小学校統合事業 横手北小学校建設工事（電気設備工事）	9
平鹿生涯学習センター屋根塗装及び防水工事・・・・・・・・	10
増田高区配水池設備工事・・・・・・・・	11
増田地区送水管布設工事・・・・・・・・	12
都市計画道路中央線配水管布設工事・・・・・・・・	13
平成27年度 雄物川船沼地区管渠築造工事・・・・・・・・	14
平成27年度 八王寺地区管渠築造工事・・・・・・・・	15
3. 横手市優良工事表彰要綱・・・・・・・・	16

## 平成28年度優良工事表彰工事一覧表

番号	工 事 名	施 工 業 者	監 督 課 (発注課)
1	平成27年度 下桜沢地区舗装工事	創和建设株式会社	建設課
2	平成26年度(線) 市道条里跡般若寺線(八柏工区)道路改良工事	有限会社泉谷土木	建設課
3	平成26年度 清水町橋補修工事	創和建设株式会社	建設課
4	平成27年度 市道朝日が丘中央線道路改良工事	株式会社村岡組	建設課
5	平成27年度 増田地区生活環境施設新築工事	創和建设株式会社	都市計画課
6	平成27年度 横手都市計画道路中央線築造工事	株式会社吉田建設	都市計画課
7	横手地区小学校統合事業 横手北小学校建設工事 (建築本体工事等)	横手・伊藤・半田 横手地区小学校統合事業 横手北小学校建設工事(建築本体工事等) 特定建設工事共同企業体	建築住宅課 (教育総務課)
8	横手地区小学校統合事業 横手北小学校建設工事 (電気設備工事)	横手電気工業・伊藤電気 横手地区小学校統合事業 横手北小学校建設工事(電気設備工事) 特定建設工事共同企業体	建築住宅課 (教育総務課)
9	平鹿生涯学習センター屋根塗装及び防水工事	株式会社半田工務店	建築住宅課 (生涯学習課)
10	増田高区配水池設備工事	横手水道工業株式会社	水道課
11	増田地区送水管布設工事	有限会社藤原建材店	水道課
12	都市計画道路中央線配水管布設工事	株式会社高善	水道課
13	平成27年度 雄物川船沼地区管渠築造工事	株式会社柏建設	下水道課
14	平成27年度 八王寺地区管渠築造工事	有限会社野崎建設	下水道課

受賞工事名	平成27年度 下桜沢地区舗装工事
受賞技術者名	稲葉 司 現場代理人 兼主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市外目字下桜沢 地内	
請負者	住所	横手市駅前町13番8号
	商号	創和建设株式会社
	代表者	代表取締役社長 小原 朗
請負金額	¥37,064,520.-	
工事期間	平成27年7月16日 ~ 平成27年10月30日	
概要	施工延長	L=303.4m
	防護柵工	L=181.0m
	小型標識工	N=5基
	照明施設工	N=2基
	表層工(車道)	A=3,140㎡

【表彰理由】

大型車等交通量が多く、規制を伴う工事でしたが、事故やトラブルも無く円滑に工事を完成させました。施工の技術提案として、「分解促進型タックコート用乳剤」を使用し、良好な品質を確保させたこと、舗装の施工段階で生じる段差にはゴム材の「段差すりつけ装置」を使用し、廃As処分量の削減や、段差が小さくなることで通行車両の負担軽減など、工夫を盛り込み施工されました。会社を挙げての工事の管理体制もあり、出来形・品質管理とも優良でありました。

 <p>着工前</p>	 <p>完成</p>
 <p>施工状況</p>	 <p>創意工夫</p>
 <p>厚管理</p>	 <p>センサー付アスファルトフィニッシャー</p>
 <p>地域貢献</p>	 <p>ゴム段差すりつけ装置</p>
 <p>全社員による合同パトロール</p>	 <p>地区イベントへの協賛</p>

【受賞にあたって一言】

この度は、荣誉ある横手市優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。  
 当工事は県道・市道部の拡幅を含む道路新築工事で、夜間には交通解放できるように一般車両の安全確保に重点を置き施工しました。  
 今回の受賞を励みに、更なる安全意識の高揚と品質・技術の向上に努め、地域に貢献していきたいと思っております。

受賞工事名	平成26年度(緑) 市道条里跡般若寺線(八柏工区)道路改良工事
受賞技術者名	奥山 英樹 現場代理人 兼主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市大雄字八柏 地内		
請負者	住所	横手市平鹿町浅舞字蔦沼212-1	
	商号	有限会社 泉谷土木	
	代表者	代表取締役 泉谷 悟	
請負金額	¥39,773,160.-		
工事期間	平成27年10月7日 ~ 平成28年3月18日		
概要	施工延長	L=204m	側溝工 L=269.0m 表層 A=1280㎡
	路床安定処理工	A=1240㎡	集水樹工 N=10箇所 縁石工 L=80.0m
	プレキャストL型擁壁工	L=32.0m	下層路盤 A=1310㎡
	プレキャストカルバート工	L=44.0m	上層路盤 A=1290㎡

【表彰理由】

施工計画において施工現場の課題とその対応策、留意点等を明確にし、施工写真、承諾願い、創意工夫で実績を証明しており、極めて模範的な取り組みでありました。  
 品質管理も徹底しており、冬季施工に対する材料の養生、施工時の気温管理などの他、コンクリート二次製品の外観チェック、プルーフローリング結果の図表作成など試験結果の見える化に取り組みました。



着工前



完成

施工状況



路床安定処理



簡易支持力測定



冬期コンクリート養生



年末年始休工中の現場確認  
(12/30~1/3)

創意工夫



路床安定処理  
ミッシングバケット導入



PC基礎板使用による工期短縮



ヘルメットへの職位表示



建機の死角確認

【受賞にあたって一言】

このたびは、横手市優良工事表彰をいただき誠にありがとうございます。これもご指導いただいた監督職員の方々や地域住民のご理解とご協力の賜物であると心より感謝申し上げます。本工事においては交通量が多くまた交差点付近での作業となり、安全を第一に考え工事を進めました。不可視部分になる工種については、特に施工品質を証明できるような施工管理に努めました。この受賞を励みに、更なる安全意識の高揚と品質・技術の向上に努め、社会に貢献していきたいと思っております。

受賞工事名	平成26年度 清水町橋補修工事
受賞技術者名	浅利 巧 現場代理人 兼主任技術者

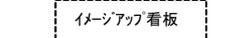
【工事概要】

施工場所	横手市清水町新田字宮東 地内		
請負者	住所	横手市駅前町13番8号	
	商号	創和建设株式会社	
	代表者	代表取締役社長 小原 朗	
請負金額	¥28,331,640.-		
工事期間	平成27年10月7日 ~ 平成28年2月15日		
概要	橋長	L=34.3m	橋梁用防護柵工 L=71.0m
	表層工	A=229.0㎡	伸縮継手工 L=24.9m
	橋面防水工	A=180.0㎡	ひび割れ補修工 N=1式
	地覆打換工	N=1式	

【表彰理由】

橋梁の補修工事で、事前の詳細な調査に基づき、合理的かつ適切な施工方法を施工計画で提案し、品質の向上につながられました。また、現場にイメージアップ看板を設置し、橋の長寿命化のアピールに寄与されました。

地域住民・関係機関との会話を十分に行い、行事への協力など地域密着型の対応を実施して、難易度の高い工事でありながら施工では創意工夫に積極的に取り組み、出来形・品質管理とも優良でした。

<p>着工前</p> 	<p>完成</p> 	
<p>施工状況</p>  <p>イメージアップ看板</p> 	<p>鉄筋探査</p>  	<p>創意工夫</p>  <p>安全用具の配置</p> 
<p>含水率測定</p> 	<p>脊座拡幅アンカ引抜強度試験</p> 	<p>橋面防水処理と導水管</p> 
<p>生コン車保温カバー</p> 		

【受賞にあたって一言】

この度は表彰の栄誉に浴し、誠にありがとうございます。これもご指導いただきました監督職員の皆様、関係各位及び地域の皆様のご理解ご協力の賜物であると心より感謝申し上げます。

施行にあたっては、道路拡幅の制限や片側交互通行施工のことから、一般交通、歩行者の安全確保を第一優先に努めました。この受賞を励みとし、地域社会の発展に少しでも貢献できるよう更なる技術と品質の向上を目指して努力していきたいと思っております。

受賞工事名	平成27年度 市道朝日が丘中央線道路改良工事
受賞技術者名	藤原 和美 現場代理人 兼主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市赤坂字大沼下	
請負者	住所	横手市横手町字三ノ口7番地
	商号	株式会社 村岡組
	代表者	代表取締役 村岡 志朗
請負金額	¥12,767,760.-	
工事期間	平成27年7月15日 ~ 平成27年10月30日	
概要	施工延長	L=283m
	側溝撤去再設置	L=81m
	表層工	L=1,574㎡
	セーファイパ <sup>®</sup> 17°	N=99組

【表彰理由】

朝日が丘団地の入口及び整形外科医院への来客により交通量の多い路線でしたが、地元との連絡調整を図り事故、トラブルも無く円滑に工事を完成させました。  
 施工においては、軟弱地盤での側溝布設替えには将来を見越し高めに設置し、また、騒音対策も考慮して、商用電源で水替えを行いドライな状況で施工を行っておりました。また、表層・セーファイパ<sup>®</sup>・水路撤去再設置いずれも乱れがなく整然としており精度の高い優れた施工でありました。

**着工前**



**完成**



**創意工夫・地域貢献**

水路工:前年度施工箇所状況を勘案し、軟弱地盤に対応した管理値での施工



堆積物の除去



高圧水洗浄





通行者の誘導



工事看板



のぼり旗設置

【受賞にあたって一言】

この度は、栄誉ある優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。監督職員をはじめ工事にご理解ご協力を頂きました地域住民の皆様、ご不便をお掛け致しました皆様に心より感謝申し上げます。本工事区域には、住宅街、通学路、整形外科医院があり、車両と歩行者が非常に多く交通事故災害防止を最重要課題として取り組み、苦情、トラブルもなく無事故・無災害で工事を完成致しました。この受賞を励みに、今後も安全意识の高揚と品質・技術の向上に努め、自らをレベルアップしさらなる社会貢献に努めたいと思います。

受賞工事名	平成27年度 増田地区生活環境施設新築工事
受賞技術者名	松井 努 現場代理人 兼主任技術者

## 【工事概要】

施工場所	横手市増田町増田字上町53番地	
請負者	住所	横手市駅前町13番8号
	商号	創和建设株式会社
	代表者	代表取締役社長 小原 朗
請負金額	¥139,055,400.-	
工事期間	平成27年7月1日 ～ 平成28年2月26日	
概要	生活環境施設新築 N=1棟 構造・階数 木造・二階建て 建築面積 A=185.49㎡ 延床面積 A=293.33㎡	

## 【表彰理由】

工事の施工場所は、増田町の伝統的建造物群保存地区に隣接する市街地内で、地元関係者と良好な関係を築き、また観光客や道路交通への配慮と十分な対策を行い、安全に工事を完了されました。

資材の搬入や建方等の作業が非常に困難であったにもかかわらず、隣接敷地における他工事との工程等の調整を主導し、トラブルなく円滑な工事進捗を図り、品質・出来ばえとも充分であり、冬期における養生や、提案による塗装仕上げの工夫等品質向上への取り組みが見られました。

完成



## 【受賞にあたって一言】

この度、横手市優良工事表彰の栄誉を賜り誠にありがとうございます。  
本工事は、伝統的建造物群保存地区における玄関口の施設建設であることから、地域の方々や国内外の観光客に愛される建物を提供する事を念頭に施工致しました。ご指導いただきました各関係部署の皆様並びに、近隣住民の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。今回の受賞を励みに、今後もより一層努力して参りたいと思います。

受賞工事名	平成27年度 横手都市計画道路中央線築造工事
受賞技術者名	佐藤 静夫 現場代理人 兼主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市本町 地内		
請負者	住所	横手市雄物川町薄井字下開344	
	商号	株式会社 吉田建設	
	代表者	吉田 博行	
請負金額	¥58,722,840.-		
工事期間	平成27年8月6日 ~ 平成27年12月18日		
概要	地盤改良工	路床安定処理工	A=1,440㎡
	排水構造物工	側溝工(自由勾配側溝)	L=200m
	排水構造物工	側溝工(プレキャスト型側溝)	L=196m
	舗装工	アスファルト舗装工	A=1,690㎡、ブロック舗装工 A=710㎡

【表彰理由】

交差点改良を含んだ工事であり、路線バス運行路線など重要な道路であるにも関わらず、片側交互通行で施工した交差点舗装時等にもトラブルもなく円滑に施工されました。また、一時的に交差点形状が変化しましたが大きな苦情もなくスムーズに新路線に移行させました。

家屋等連なる地域であるため、騒音に配慮し簡易測定器を用いて施工時の騒音軽減に努め、周辺住民への影響を最小限に抑える工夫を実施されました。

着工前



完成



安定処理



施工状況



側溝工



簡易騒音測定器



ブロック舗装



区画線施工状況



交互通行誘導



【受賞にあたって一言】

このたびは、横手市優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。これもご指導いただいた監督職員の方々の工程変更に対する迅速な対応と、近隣住民の皆様のご理解とご協力の賜物であると心より感謝申し上げます。工事施工にあたっては、交差点での切削・舗装工事となる為、迂回路の設置・路線バス通過時の作業中断等の工夫をし、一般車両および歩行者の安全確保を最優先に施工しました。この受賞を励みに「安全優先 良く・早く・安く」をモットーに地域の皆様に貢献できるように努力してきたいと思います。

受賞工事名	横手地区小学校統合事業 横手北小学校建設工事（建築本体工事等）
受賞技術者名	高橋 良章 現場代理人

【工事概要】

施工場所	横手市八幡字下長田50番地	
請負者	商号	横手・伊藤・半田 横手地区小学校統合事業 横手北小学校建設工事（建築本体工事等）特定建設工事共同企業体 代表 横手建設 株式会社 代表取締役 武茂 広行
	構成	横手建設株式会社 伊藤建設工業株式会社 株式会社 半田工務店
	技術者	現場代理人・監理技術者 横手建設株式会社 高橋 良章・鎌田 隆志 監理技術者 伊藤建設工業株式会社 中野 利美 監理技術者 株式会社 半田工務店 佐藤 洋介
請負金額	¥1,726,920,000.-	
工事期間	平成26年8月1日 ～ 平成28年3月11日	
概要	建築一式工事 RC造三階建、鉄骨造平屋建 1. 校舎棟建築工事 2. 体育館棟建築工事 3. 杭地業汚泥処理工事 4. プール・付属棟建築工事 5. スクールバス車庫建築工事 6. 農園用物置建築工事 7. 外構工事	

【表彰理由】

大規模な学校施設建築工事で工期が厳しい中での工事でしたが、総合的かつ多岐にわたる工事間の調整を図りながら工期内に完成させました。また、夏季における躯体コンクリートの品質確保や作業員の熱中症の対策が徹底されており、工事書類等は各工種ごとの進捗状況についてもわかりやすい工夫が随所に見られました。併せて、現場代理人の手腕の発揮もあり、多くの技術提案や創意工夫を行い、また、積極的にインターンシップを受入れしていただき、建設業界を目指す若手人材の育成に寄与されました。



完成

全景



体育館棟



プール・付属棟



多目的ホール



体育館内部

創意工夫



熱中症センサー

地域貢献



インターンシップの受入

【受賞にあたって一言】

この度は、優良工事表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。  
 施工にあたっては横手北中生の安全を第一に考え、警備体制を強化し、品質確保の観点から冬期間の外壁養生を徹底致しました。また、粉塵騒音対策として仮囲いに防音シートを張り、騒音レベルを確認しながら施工致しました。更に、学生に工事への興味を深めてもらう為、インターンシップの受け入れや、現場見学会を積極的に行いました。今後も、地域に必要とされる企業を目指して努力して参ります。

受賞工事名	横手地区小学校統合事業 横手北小学校建設工事（電気設備工事）
受賞技術者名	小松 成信 監理技術者

## 【工事概要】

施工場所	横手市八幡字下長田50番地	
請負者	商号	横手電気工業・伊藤電気 横手地区小学校統合事業 横手北小学校建設工事（電気設備工事）特定建設工事共同企業体 代表 横手電気工業 株式会社 代表取締役 伊藤 英樹
	構成	横手電気工業株式会社 伊藤電気株式会社 横手営業所
	技術者	現場代理人 兼監理技術者 横手電気工業株式会社 齊藤 芳久 監理技術者 伊藤電気株式会社 横手営業所 小松 成信
請負金額	¥221,400,000.-	
工事期間	平成26年8月1日 ～ 平成28年3月11日	
概要	電気設備工事一式 RC造三階建、鉄骨造平屋建 1. 校舎棟電気設備工事 2. 体育館棟電気設備工事 3. プール・付属棟電気設備工事 4. スクールバス車庫電気設備工事 5. 農園用物置電気設備工事 7. 屋外電気設備工事	

## 【表彰理由】

大規模な学校施設の多種にわたる電気設備工事であり、現場において他の工事との調整や創意工夫を凝らした結果、出来栄も充分でありました。埋設部配線や隠ぺい部においては、こまやかな寸法計測等により施工管理が徹底され、出来形・工物品質・管理体制も優れており、他の模範となるべきものといえるものでありました。

また、インターンシップを積極的に受け入れ、担い手の育成に貢献されました。

## 完成



職員室 自動火災報知装置



多目的ホール



コンセントへの回路番号標記

## 施工状況



地中埋設配管の離隔ゲージ

## 地域貢献



配管施工状況



インターンシップの受入



## 【受賞にあたって一言】

このたびは、横手市優良工事表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。本工事は多様な学校施設のため、各施設においての品質均一化、使いやすさ等を特に配慮して施工いたしました。又、関係各位の皆様方によるご協力、ご指導により無事故無災害で工事を無事に終えることができましたことに感謝申し上げます。今回の受賞を励みに更なる品質・技術の向上に努めたいと思います。

受賞工事名	平鹿生涯学習センター屋根塗装及び防水工事
受賞技術者名	半田 亜史

## 【工事概要】

施工場所	横手市平鹿町浅舞字覚町後140番地	
請負者	住所	横手市安田字堰端9番地1
	商号	株式会社 半田工務店
	代表者	代表取締役 半田 隆夫
請負金額	¥23,058,000.-	
工事期間	平成27年9月16日 ～ 平成27年11月30日	
概要	1. 屋根の塗装改修工事（全体の清掃、洗浄、錆止め、上塗り） 2. 屋上の防水改修工事 （既存防水層洗浄と撤去、部分補修、金物新設撤去、アスファルト防水新規施工） 3. 鉄骨の塗装改修工事（外部階段鉄骨梁等の清掃、錆止め、上塗り）	

## 【表彰理由】

多目的用途の公民館施設で利用者の多い中、施設を運営しながらの工事でしたが、利用者への安全確保を行い、施工においても工夫を凝らして品質・出来ばえとも十分な工事でありました。

屋根面から10mの塔屋屋根の施工でも品質を確保されました。屋外階段の施工では創意工夫により作業空間を適切に確保し、品質の高い施工により良好な出来栄でありました。



正面側



完成



北側



屋根防水



安全パトロール



創意工夫



仮設足場



雪止め金具スレ修正



圧送ローラー

## 【受賞にあたって一言】

この度は、荣誉ある横手市優良工事表彰を賜り誠にありがとうございました。本工事は当施設利用状況を考慮した工程管理、各出入口を確保する仮設計画、施設利用者の安全確保を重点目標として施工させていただきました。

施設管理者の皆様、ならびに監督職員の皆様には多大なるご協力をいただきました事を感謝しております。今後とも、弊社の品質方針であります「未来につながるあたたかい建設技術で社会に貢献」できればと思っております。

受賞工事名	増田高区配水池設備工事	
受賞技術者名	池田 勉	現場代理人 兼主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市増田町亀田字男亀森 地内外	
請負者	住所	横手市平城町6番20号
	商号	横手水道工業株式会社
	代表者	代表取締役社長 栗林 徹
請負金額	¥44,676,360.-	
工事期間	平成27年8月26日 ~ 平成28年1月29日	
概要	緊急遮断弁設置および室内配管撤去（高区配水池）, 流入電動弁設置および室内配管撤去（低区配水池） 送配水流量計設置、水位計設置、計装盤設置（高区配水池） 残留塩素濃度計および盤設置、計装テレメータ盤設置、テレメータ機能増設（低区配水池） 集中管理親局・子局機能増設	

【表彰理由】

工期がリンゴの収穫時期と重なっており、周辺の果樹農家等から環境配慮を求められる中で、走行車両の速度制限を徹底されました。配水池の槽内作業は、酸素欠乏防止のため測定器の携行と換気対策を行い、安全面に配慮しさらに、槽内専用の作業長靴の使用や作業終了後の次亜塩素酸ナトリウムでの消毒の提案実施など、安全な水道水の提供に対する誠意をもって取り組まれたことは、他の模範となるものでありました。また、計装盤の基礎部分に点検用ステップを自主的に設置するなど、利便性の向上に協力いただきました。



高区 緊急遮断弁



高区 電動流量計



完成



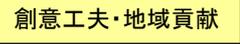
低区 電動仕切弁



低区 槽内フロート弁設置



テレメータ機能の増強



創意工夫・地域貢献



槽内洗浄 (低区)



次亜塩素素ナトリウム洗浄



埋設ケーブル結線処理



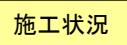
狭所作業用吊機



酸素濃度計測



計装盤点検用ステップ



施工状況

【受賞にあたって一言】

この度は、荣誉ある優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。  
本工事では、周辺のりんご農園や休養施設の安全と日常業務の確保のため、監督職員、近隣の方々から意見を伺い、同時期に発注の送水管工事担当者と工程を調整しながら施工しました。配水池槽内作業では、水道を利用される住民の方々や施工する作業員の安全・衛生を第一に、槽内の換気・酸素濃度測定・消毒の実施を徹底しました。関係者の皆様、近隣住民の方々のご協力に感謝し、今後も地域社会に貢献できるよう努めてまいります。

受賞工事名	増田地区送水管布設工事	
受賞技術者名	高橋 勇	現場代理人 兼主任技術者

**【工事概要】**

施工場所	横手市増田町亀田字上掬 地内	
請負者	住所	横手市増田町湯野沢字大道添1 2番地4
	商号	有限会社 藤原建材店
	代表者	代表取締役 藤原秀明
請負金額	¥46,730,520.-	
工事期間	平成27年9月26日 ~ 平成28年1月29日	
概要	○送水管布設 : DIP:GX φ300mm L=255.0m DIP:GX φ200mm L=9.6m 橋梁添架式水管橋 (SDP+STK) 300A L=18.7m 仮設送水管 (SUS304) 200A L=23.5m ○仕切弁設置 : φ300mm N=3箇所、φ200mm N=1箇所、不断水仕切弁φ200mm N=1箇所 ○排泥弁設置 : φ100mm N=1箇所	

**【表彰理由】**

現場管理写真では、部材や施工状況など、完成後不可視になる部分の施工過程と内容を詳細に記録しており、他の模範となる取り組みでありました。工区内の一部路線は、真人山荘への唯一の進入路であり、この路線を山荘の休館日に限定して施工することで営業への支障を起さなかったことや、関連工事との調整により工期延長された際も、仮設した送水管の凍結防止の対処を自主的に行い、地区への配水に影響がないよう尽力されました。



完成



施工状況



本線 不断水分岐バルブ



本管接合



管理写真





オフセット管理



仮設管 凍結防止保温対策



**【受賞にあたって一言】**

この度は、横手市優良工事表彰を頂き誠にありがとうございます。  
 工事区間周辺には、公園や温泉施設、収穫の控えた果樹園がありご不便をおかけいたしました。地域の皆様のご理解とご協力を頂き無事に完了することができ、感謝申し上げます。  
 水道工事の特性上、完了後に不可視となる部分が多いため施工品質に留意し適正な管理をすることに努めました。  
 今後は、この受賞を励みに更なる品質・技術の向上に努めてまいります。

受賞工事名	都市計画道路中央線配水管布設工事	
受賞技術者名	高橋 伯夫	現場代理人 兼主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市本町・二葉町地内	
請負者	住所	横手市平和町5-37
	商号	株式会社 高善
	代表者	代表取締役 高橋 恒次
請負金額	¥19,870,920.-	
工事期間	平成27年6月17日 ~ 平成27年10月30日	
概要	配水管布設工	①路線 DIP-GX φ100mm L=298.9m リフトバル仕切弁 φ100mm N=1基 ②路線 DIP-GX φ 75mm L=299.2m リフトバル仕切弁 φ 75mm N=3基 ②枝線 DIP-GX φ 75mm L= 4.0m リフトバル仕切弁 φ 75mm N=1基
	給水管布設工	①路線 φ100×20 N=17箇所、 ②路線 φ 75×20 N=18箇所

【表彰理由】

適格な施工管理により出来形・品質・出来ばえとも特に良好でありました。  
 本工事は下水道工事・道路拡幅工事・電柱移設工事などが同時に施工されるという条件でしたが、関係者と定期的な安全協議会を開催して情報交換を行うなど工程管理や安全管理に万全を期されました。  
 写真の取りまとめ方を随所に工夫して施工・現場・出来形管理を行っているなど、他の模範となる優れた取り組みでありました。

**着工前**



**完成**



**施工状況**



穿孔 切粉処理



管接合

**地域貢献**



散水ならびに清掃の実施



オフセット管理

【受賞にあたって一言】

この度は、表彰の榮譽を賜り、誠にありがとうございます。これもひとえに監督職員の方々のご指導と、地域住民のご理解、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。  
 尚、本工事は道路拡幅工事等、他業者様も多数おりましたが、施工区域・工程管理の協議を徹底し、無事故無災害で完成する事ができました。併せて関連工事関係者に感謝致します。  
 今回の受賞を励みに、更なる安全意識の高揚と品質・技術の向上に努め、地域社会に貢献していきたいと思っております。

受賞工事名	平成27年度 雄物川船沼地区管渠築造工事
受賞技術者名	小松田 和広 主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市雄物川町薄井字船沼 外 地内		
請負者	住所	横手市大雄字八柏中村東9番地	
	商号	株式会社 柏建設	
	代表者	代表取締役 鈴木賢一	
請負金額	¥25,653,240.-		
工事期間	平成27年7月30日 ~ 平成27年11月30日		
概要	路線延長 L=351.53m		
	○管布設工 (PRPφ150) L=343m	○1号マンホール工	N=8箇所
	○小型マンホール工	N=3箇所	○取付管工 N=18箇所
	○柵工	N=16箇所	○付帯工 N=1式

【表彰理由】

生活道路での下水道管渠布設で、施工箇所が集落内4か所に点在していましたが、各路線ごとの地区住民用に広報紙を作成・配布するなど積極的な地元対策が見られ、工事の進捗に寄与していただきました。バケツ重量計測による過積載防止対策・集落会館前の土間コンクリート施工・ごみ集積箱及び防火貯水槽標識の補修・大雨による地区水路氾濫復旧作業協力など、創意工夫や地域への貢献活動は顕著であり、地域住民からの評価も高いものでありました。

着工前



完成



施工状況



創意工夫・地域貢献



重量計付きバケツによる過積載防止



船沼会館モルタル舗装



管接合状況



大雨による氾濫対処



防火水槽標識柱補修

【受賞にあたって一言】

この度は、優良工事表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。  
 本工事は、集落内4箇所に点在し、農繁期でありましたので、地域住民の方々に対する広報周知活動、工程管理に重点をおき施工しました。無事完成することができましたのも、監督職員の方々をはじめ、関係各位様、地域住民様のご理解とご協力によるものと心より感謝申し上げます。今回の受賞を励みに、更なる安全・品質・技術の向上に努め、地域社会に貢献していきたく思います。

受賞工事名	平成27年度 八王寺地区管渠築造工事
受賞技術者名	高橋 運蔵 主任技術者

【工事概要】

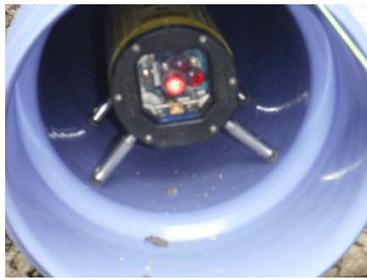
施工場所	横手市安田字八王寺 地内		
請負者	住所	横手市山内三又字本田48番地	
	商号	有限会社 野崎建設	
	代表者	代表取締役 野崎秋夫	
請負金額	¥14,752,800.-		
工事期間	平成27年9月29日 ~ 平成28年1月29日		
概要	路線延長 L=162.40m		
	○管布設工 (PRPφ200)	L=159.40m	○1号マンホール工 N=2箇所
	○小型マンホール工	N=2箇所	○取付管工 N=13箇所
	○柵工	N=10箇所	○付帯工 N=1式

【表彰理由】

住宅地内の生活道路での下水道管渠布設工事でしたが、品質確保のため降雪期・厳冬期を避けるよう工程調整し、契約工期より1か月以上早期に完成させたことは、品質面のみならず地元住民への負担軽減にもつながっており、評価に値するものでありました。また、縦断勾配がきつい路線での床掘にパイプレーザを使用し、一定勾配を保つよう確認しながら作業を行い、過掘り防止に努め管渠の沈下を防ぐよう工夫するなど意欲的かつ有効な取り組みも見られました。



着工前



創意工夫



完成



パイプレーザ使用過掘対策



施工状況



合図者配置の徹底



地域貢献



日照時間減少によるLED付安全ベスト



転圧完了センサー付き転圧機械

【受賞にあたって一言】

この度は優良工事表彰の栄誉を賜りありがとうございます。ご指導頂いた監督職員と地域住民の皆様のご理解とご協力を頂戴した賜物であると心より感謝申し上げます。  
 当工事は、9月下旬から1月下旬の工事でありましたが、アスファルト舗装復旧もありましたので、品質確保の為に早期完成が必然とされる工事でありました。そのうえ、縦断勾配が急な箇所での施工でありましたので、沈下対策をはじめとする品質対策に注力しつつ、成果品質をないがしろにする事の無いよう工程管理に努めました。

# 横手市優良工事表彰要綱

## (目的)

第1条 この告示は、市が発注した建設工事のうち特に優れたものを施工した請負業者及び技術者を表彰することにより、その建設技術の向上を図り、もって市における工事の品質の向上及び適正な施工に資することを目的とする。

## (定義)

第2条 この告示において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 建設工事 建設業法（昭和24年法律第100号。以下「法」という。）第2条第1項の建設工事
- (2) 請負業者 法第2条第3項の建設業者で、市が発注した建設工事を請け負ったもの
- (3) 現場代理人 法第19条の2第1項の現場代理人
- (4) 主任技術者 法第26条第1項の主任技術者
- (5) 監理技術者 法第26条第2項の監理技術者

## (表彰の種類)

第3条 表彰の種類は、次のとおりとする。

- (1) 優良工事表彰
- (2) 優良技術者表彰

## (優良工事表彰の対象)

第4条 優良工事表彰の対象となる建設工事（以下「優良工事」という。）は、次の各号のいずれにも該当するものとする。

- (1) 表彰を実施する年度の前年度（以下「表彰対象年度」という。）に完成し、かつ、1件の請負金額が300万円以上のもの
- (2) 横手市工事成績評定要領（平成17年横手市訓令第48号）に基づく評定において「優れた工事」と評価されたもの

## (優良技術者表彰の対象)

第5条 優良技術者表彰の対象者（以下「優良技術者」という。）は、次の各号のいずれにも該当する者とする。

- (1) 優良工事に係る現場代理人、主任技術者及び監理技術者のうち、工事監督の中心となった者
- (2) 表彰対象年度の3月31日現在において優良工事の請負業者に2年以上継続して勤務している者
- (3) 表彰日現在において当該請負業者に雇用されている者

## (推薦)

第6条 建設工事を主管した課室所等の長は、優良工事のうち他の模範となる取組みを行ったと認められるものについて、優良工事推薦調書（別記様式）により次条の審査委員会に推薦するものとする。

## (審査委員会)

第7条 前条の規定により推薦された優良工事について客観的に審査を行い、優良工事表彰及び優良技術者表彰の候補者を選考するため、横手市優良工事表彰審査委員会（以下「審査委員会」という。）を置く。

- 2 審査委員会は、副市長、総務企画部長、農林部長、建設部長、上下水道部長及び契約検査課長をもって組織する。

### **(委員長及び副委員長)**

- 第8条 審査委員会に委員長及び副委員長を置き、委員長は、横手市副市長事務担任規程（平成19年横手市訓令第16号）に規定する総務部に属する事務を担当する副市長をもって充てる。
- 2 副委員長は、総務部長をもって充てる。
  - 3 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。
  - 4 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代理する。

### **(会 議)**

- 第9条 審査委員会の会議は、委員長が招集する。
- 2 審査委員会の会議は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。
  - 3 審査委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

### **(表彰候補者の報告)**

- 第10条 委員長は、審査の結果に基づき、表彰候補者を市長に報告しなければならない。

### **(表 彰)**

- 第11条 市長は、前条の報告に基づき、被表彰者を決定するものとする。
- 2 表彰は、毎年9月末までに市長が行う。
  - 3 被表彰者に対しては、表彰状を授与する。

### **(表彰の取消し)**

- 第12条 市長は、被表彰者が次の各号のいずれかに該当する場合は、表彰を取り消すことができる。
- (1) この告示に基づいて表彰を行った建設工事（以下「表彰工事」という。）において瑕疵があったとき。
  - (2) 表彰工事に関して損害賠償請求事由が発生したとき。
  - (3) 表彰工事の請負業者が法令違反等により処分を受けたとき。
  - (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が表彰にふさわしくない行為があると認めたとき。

### **(庶 務)**

- 第13条 審査委員会等の庶務は、契約検査課において処理する。

### **(その他)**

- 第14条 この告示に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

#### 附 則

この告示は、平成23年4月1日から施行する。

#### 附 則（平成26年4月1日告示第65号）

この告示は、平成26年4月1日から施行する。

#### 附 則（平成27年4月1日告示第78号）

この告示は、平成27年4月1日から施行する。

横手市優良工事表彰審査委員会

事務局 契約検査課

